

予 算 の 概 要

1 業務の予定量

・給水戸数	337,000 戸	前年度比	+	2,000 戸	+0.6%
・年間配水量	95,424,000 m ³	前年度比	△	1,238,000 m ³	△1.3%
・年間給水量	90,367,000 m ³	前年度比	△	1,172,000 m ³	△1.3%
・有収率	94.7 %	前年度比		0.0 P	

2 予算規模及び予算の概要

(1) 総事業費

(単位:千円)

令和5年度 A	令和4年度 B	前年度比	
		A-B	A/B
31,630,554	29,384,503	2,246,051	107.6%

(2) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	令和5年度 A	令和4年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
事業収益	17,149,948	17,045,191	104,757	100.6%
営業収益	15,411,949	15,455,735	△ 43,786	99.7%
営業外収益	1,590,691	1,412,132	178,559	112.6%
特別利益	147,308	177,324	△ 30,016	83.1%
事業費	16,318,692	15,772,122	546,570	103.5%
営業費用	15,530,766	14,908,738	622,028	104.2%
営業外費用	620,638	617,012	3,626	100.6%
特別損失	162,288	241,372	△ 79,084	67.2%
予備費	5,000	5,000	—	100.0%
差引	831,256	1,273,069	△ 441,813	65.3%
純損益(税抜)	(△144,116)	(446,721)	(△ 590,837)	—

(3) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	令和5年度 A	令和4年度 B	前年度比	
			A-B	A/B
資本的収入	6,743,098	5,651,785	1,091,313	119.3%
企業債	5,688,000	4,669,000	1,019,000	121.8%
国庫補助金	336,888	319,857	17,031	105.3%
出資金	441,000	331,000	110,000	133.2%
固定資産売却代金	1	1	—	100.0%
消火栓設置負担金	68,959	72,177	△ 3,218	95.5%
補償金	208,250	259,750	△ 51,500	80.2%
資本的支出	15,311,862	13,612,381	1,699,481	112.5%
建設改良費	11,744,170	10,193,102	1,551,068	115.2%
企業債償還金	3,490,901	3,419,279	71,622	102.1%
国庫補助金返還金	76,791	—	76,791	皆増
差引	△8,568,764	△7,960,596	△ 608,168	107.6%

資本的収支不足額 8,568,764 千円は、

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ① 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 962,422 千円 |
| ② 当年度損益勘定留保資金 | 5,479,831 千円 |
| ③ 建設改良積立金 | 2,126,511 千円 で補填する。 |

3 主な事業計画

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
安全	水質管理の充実・強化	87,127	○ 水質管理体制の強化 87,127 <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査機器の適切な維持管理 ・水質検査機器の計画的更新及び整備
強靱	浄配水施設の計画的更新及び災害対策	3,346,085	○ 青山浄水場施設整備事業(4カ年継続事業) 1,782,000 <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備更新工事 ・電気計装設備更新工事 ・薬品注入設備更新工事 ・構内水管耐震化工事 他 ○ 巻取水場施設整備事業(3カ年継続事業) 566,500 <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備更新工事 ・自家発電設備更新工事 ・活性炭注入設備更新工事 ・沈砂池長寿命化工事 他 ○ 浄配水施設の更新及び整備 997,585 <ul style="list-style-type: none"> ・2系ろ過池5号・6号弁類更新工事(満願寺浄水場) ・場外監視カメラ更新工事(竹尾配水場) ・電気計装設備更新工事(秋葉配水場) ・配水池長寿命化工事(秋葉配水場) 他
	管路施設の計画的更新及び災害対策	6,911,740	○ 基幹管路更新事業 2,585,880 <ul style="list-style-type: none"> ・配水幹線の更新事業 (φ200 ~ φ700 L = 4,173 m) ○ 基幹管路整備事業 859,650 <ul style="list-style-type: none"> ・事故・災害時の相互融通を目的とする大ブロック間の相互連絡管整備事業 (φ500 L = 1,190 m) ○ 配水支管更新事業 3,466,210 【老朽管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・更新周期を超えた老朽配水支管を計画的に更新 (φ50 ~ φ200 L = 9,418 m) 【重要施設向け配水管の耐震化】 行政機関2施設 医療機関2施設 <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点となる行政機関や医療機関への配水支管を優先的に耐震化 (φ50 ~ φ350 L = 1,220 m) 【鉛給水管更新】 <ul style="list-style-type: none"> ・小口径管鉛給水管の更新 (φ50 L = 694 m) <p>《参考:基幹管路耐震適合率》 令和4年度末見込:69.0%⇒令和5年度末見込:70.4%</p>

(単位:千円)

施策等		事業費	事業の概要
持続	経営基盤の強化	212,627	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業務効率化に向けた民間委託の実施 ・DB(デザインビルド)方式の試行 取水施設撤去事業(4カ年継続事業) 207,900 ○ 水道事業経営審議会の効果的運用 889 ○ ICTを活用した業務効率化 ・RPA(Robotic Process Automation)の活用 ・スマートメーターの導入検討 3,838
	戦略的な広報及び お客さまの意見・要望の把握	40,232	<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦略的な広報の実施 36,969 ○ お客さまアンケートの実施 2,899 ○ 水道モニター制度の運用 364
	放射性物質を含む 浄水汚泥の適切な 管理と情報提供	154,431	○ 浄水汚泥(200Bq/kg以下)の有効利用 154,431
	技術・知識を有する 人材の確保と育成 及び働きやすい職 場環境作り	7,298	○ 各種研修の実施 7,298